

## 中日本地区花き市場和歌山会 品目検討会

JA 和歌山県農 野菜花き販売課

6月11日、ダイワロイネットホテル和歌山において、関西・中京・中国地区の県農取引指定花き卸売市場で構成する「中日本地区花き市場和歌山会」の第19回総会が開催されました。

平成30年度の事業計画には、「マーケットインに基づく品目の生産拡大による花き産地の維持」「販売部会の開催による物日を中心とした販売強化」「出荷規格や出荷容器の規格集約など輸送の効率化の検討」などの重点実施事項が盛り込まれ、新たに調査研究事業を実施することになりました。

これをうけ、7月25日、JAビルにおいて、「中日本地区花き市場和歌山会品目検討会」を開催し、地域性、季節、品目にこだわらないマーケット情報の提供を頂きました。



品目検討会では、事前に実施したアンケート結果をもとに、「顧客から要望の強い品目」「コンスタントに売れる（市場として売りやすい）品目」「過去と比較して販売単価が伸びている品目」について、各市場の意見を頂きました。

### 花き市場が求める品目

ユーカリ、トルコキキョウ、アスター、ホオズキは、顧客からの要望が強く、トルコキキョウ、サカキがコンスタントに売れる品目ということでした。

また、過去に比べ販売単価が伸びている品目は、デルフィニウム、ハボタン、ブプレリウム、ユーカリ、レースフラワーなどということです。

### 総合で回答の多かった品目

顧客から要望があり、コンスタントに売れ、過去と比較して単価が伸びている品目は、トルコキキョウ、ユーカリ、アスター、ホオズキの4品目でした。

#### トルコキキョウ

…色のバリエーションとボリュームがあり、用途が幅広い。

#### ユーカリ

…幅広い用途で売りやすい。

#### アスター

…和・洋に対応でき花もちが良い。  
…周年で需要がある。

#### ホオズキ

…全国的に減少。盆需要で供給不足。

